

# 2019年度

## オレンジリボン支援団体活動報告書

### こうのとりのゆりかご in 関西



管理番号

1569

### 2019年度のオレンジリボン運動活動報告

#### ① 電話相談事業

時期：通年

対象者：10～60代の男女124名（件数としては170件）

内容等：思いがけない妊娠をしたのではないかと、という相談を主に、様々な悩みに対して、22名の相談員が、関西4拠点で、電話・SMS・面談対応を行った。繰り返しかかってくるケース（最高22回）、精神科医や弁護士、産婦人科医などの専門家のアドバイスを求めたケースなども多々あった。中には、虐待のトラウマに悩む例、DVから避難した例もあった。

#### ② 講演会開催

日時：6月23日（日）

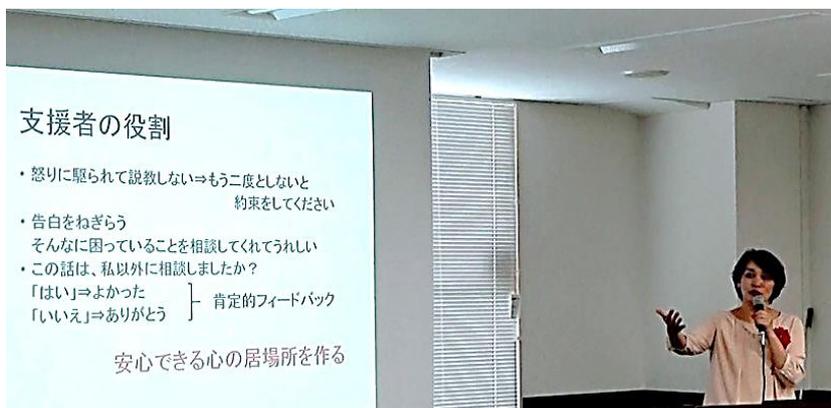
参加者：80名

内容等：電話相談の3分の1が10代からの相談であることを受け、早すぎる妊娠を取り巻く現状を学ぶため、助産師による『これからの性教育…生命尊重の視点から』を、神戸元町で開催。神戸市・芦屋市・西宮市内の中学・高校から10校の参加があった。「自分の知っているのは30年前の性教育だった」「日本の性教育の遅れを感じる」「AVで子どもたちが“学ぶ”のは怖い」などといった声が上がった。『カトリック新聞』（7月14日付）に大きく掲載された。

#### ③ 性教育事業

時期：11～2月

内容等：社会への意識喚起をもたらすべく、兵庫県下の高校に働きかけ、教職員向け・父母向け・生徒向けの性教育「出前授業」の開発に着手した。



# 2020年度オレンジリボン運動 活動計画

現段階で予定している企画等がありましたら、わかる範囲で、ご記入ください。

※頂戴しました情報は、当会による取材や当会ホームページへの掲載など、支援企業・団体の皆様との連携を促進するため活用させていただきます。

## ① 電話相談事業

## ② 講演会開催

日 時：6月14日（日）【別紙添付】→秋以降に延期決定

場 所：神戸三宮

内 容：赤ちゃんポストで有名な熊本・慈恵病院副院長蓮田健氏を招き、『予期しない妊娠を考える…いない赤ちゃん？ いてもらっては困る赤ちゃん？』を開催。

## ③ 性教育事業

日 時：6月14日の総会（電磁的手段）にて、活動計画の承認後～翌年3月

内 容：「いのちの教育」（学校生徒ら向け性教育出張出前授業）構想に向けてのプロジェクトチーム（実行委員会）結成。そのチームを3つに分ける

A 教材（コンテンツ）研究・作成チーム：助産師・産婦人科医・泌尿器科医・現場教師、電話相談員有志・理事や事務局有志

\*これまでになく新路線・オリジナル教材の作成めざす

\*講師育成・派遣のため、組織内外のメンバーで勉強会

B 資金チーム：事業計画・収益計画の作成

\*ファンドレイジング専門家に、資金調達の仕組み作りを学ぶところから

C「営業」先開拓チーム：県教委・府教委から有志